

## 災害医学

責任者・コーディネーター		災害医学分野 眞瀬 智彦 教授		
担当講座・学科（分野）		災害医学分野、法科学講座法歯学・災害口腔医学分野		
担当教員		眞瀬 智彦 教授、藤原 弘之 助教、熊谷 章子 准教授		
対象学年	4	区分・時間数	講義	3コマ 4.5時間
期間	前期		実習	6コマ 9.0時間

### ・学習方針（講義概要等）

災害医学とは、災害によって生じる健康問題の予防と迅速な救援・復興を目的として行われる応用科学で、救急外科、感染症学、小児科、疫学、栄養、公衆衛生、社会医学、地域保健、国際保健など様々な分野や、総合的な災害管理にかかわる分野が包含される医学分野である。講義・実習を通して災害時の医療活動に貢献できるよう理解を深める。

### ・教育成果（アウトカム）

災害医療の原則、概念、そして過去の災害時の医療活動を学ぶことで、医師として災害時に適切な活動ができるようになる。

（ディプロマ・ポリシー： 1、3、4、6、7、8 ）

### ・到達目標（SBOs）

No.	項目
1	危機管理全般について説明できる。
2	災害医療の原則を説明できる。
3	CSCATTTについて説明できる。
4	災害時の情報の重要性について説明できる。
5	災害時の医療体制について説明できる。
6	過去の災害時の医療活動について説明できる。
7	災害時に発生する特徴的な疾患について説明できる。
8	トリアージの方法を理解し、実施できる。
9	トリアージタグの記載方法を理解し、適切に記入できる。
10	災害時における情報の重要性を理解し、通信手段を習得する。
11	災害時の通信手段を適切に選択できる。
12	収集した情報を分析し、災害の全体像を把握できる。
13	分析した情報から、その時点での適切な支援を考えることができる。

14	被災した医療機関における受援を理解し、適切に対応をすることができる。
15	災害時における関係機関の役割を理解し、現場での医療活動を説明できる。
16	災害時における避難所について理解し、支援活動を行うことができる。
17	がれきの下の医療を理解し、適切な治療へつなぐことができる。
18	被災者の口腔ケアの重要性について説明できる。

・ 講義場所

講義： 矢巾キャンパス西1-D講義室

実習： 災害時地域医療支援教育センター

・ 講義日程

区分	月日	時限	講座（学科）	担当教員	講義内容	到達目標 番号	コアカリ
講義	6/5(火)	3	災害医学分野	眞瀬 智彦 教授	災害医学総論 危機管理とは、災害関連 法、CSCATTT、情報について	1、2、 3、4、5	A-1-1)①、 A-1-3)④、 A-6-1)①、 A-6-1)⑤、 A-5-1)②、 B-1-7)⑥
講義	6/5(火)	4	災害医学分野	眞瀬 智彦 教授	災害医学各論 過去の大規模災害の医療活 動、災害時に発生する疾患	6、7	A-1-1)①、 B-1-7)⑥、 B-1-7)⑦、 A-7-1)⑥、 F-3-6)-(4)②
実習	6/11(月)	3	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(実習-1) トリアージ 第2クール	8、9	A-3-1)⑥、 A-8-1)②、 A-7-1)⑥、 B-1-7)⑥、 F-3-6)-(4)②
実習	6/11(月)	4	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(実習-2) 情報通信 第2クール	10、11	A-6-1)①、 A-4-1)②、 A-2-2)②、 A-5-1)③
実習	6/11(月)	5	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(机上訓練-1) 情報分析 第2クール	12、13	A-2-2)②、 A-5-1)②、 C-5-7)⑥
実習	6/12(火)	3	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(実習-1) トリアージ 第1クール	8、9	A-3-1)⑥、 A-8-1)②、 A-7-1)⑥、 B-1-7)⑥、 F-3-6)-(4)②
実習	6/12(火)	4	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(実習-2) 情報通信 第1クール	10、11	A-6-1)①、 A-4-1)②、 A-2-2)②、 A-5-1)③
実習	6/12(火)	5	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(机上訓練-1) 情報分析 第1クール	12、13	A-2-2)②、 A-5-1)②、 C-5-7)⑥
講義	6/14(木)	5	法科学講座法歯学・ 災害口腔医学分野	熊谷 章子 准教授	災害口腔医学	5、7、 18	A-7-1)⑥、 B-1-7)⑥

実習	6/18(月)	3	災害医学分野 災害医学分野	真瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(机上訓練-2) 受援 第1クール	14、15	A-6-1)①、 B-1-7)⑥
実習	6/18(月)	4	災害医学分野 災害医学分野	真瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(机上訓練-3) 避難所 第1クール	16	A-7-1)③、 B-1-7)⑥
実習	6/18(月)	5	災害医学分野 災害医学分野	真瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(実習-3) がれきの下の医療 (選択) 第1クール	17	B-1-7)⑥、 F-3-6)-(4)②
実習	6/19(火)	3	災害医学分野 災害医学分野	真瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(机上訓練-2) 受援 第2クール	14、15	A-6-1)①、 B-1-7)⑥
実習	6/19(火)	4	災害医学分野 災害医学分野	真瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(机上訓練-3) 避難所 第2クール	16	A-7-1)③、 B-1-7)⑥
実習	6/19(火)	5	災害医学分野 災害医学分野	真瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	(実習-3) がれきの下の医療 (選択) 第2クール	17	B-1-7)⑥、 F-3-6)-(4)②

・教科書・参考書等

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年
教科書	災害歯科医学	槻木恵一、中久木康一 編	医歯薬出版	2018
参考書	3.11 Identity	Japanese Unidentified and Missing Persons Response Team	ブックウェイ	2016
推薦図書	家族のもとへ、あなたを帰す	柳原三佳	WEVE出版	2012
推薦図書	災害医学 第2版	山本保博 鶴飼卓 杉本勝彦	南山堂	2009
推薦図書	DMAT標準テキスト 改訂第2版	日本集団災害医学会	へるす出版	2015

・成績評価方法

総括評価：試験成績により評価する。  
 形成的評価：講義中に口頭試問や議論形式の評価を行い、学生にフィードバックする。授業参加態度についても評価する。

・特記事項・その他

シラバスに記載されている内容及び各回に配布・提示される教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。授業では、医学教育モデル・コア・カリキュラムの内容に留まらず、必要に応じて最新の医学研究成果を教示する。

・教育資源

講義室、PC、インターネット環境、トリアージタック、トランシーバー、衛星電話、机上シミュレーションセット（エマルゴ等）

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			